

1月31日(火)「科学英語プレゼンテーションのための講習会」

今年度も、**有限会社「インスパイア」のヴィアヘラー幸代先生**を講師にお招きし、科学英語プレゼンテーションのための講習会を開催しました。

今回の特徴は何といてもその規模です。昨年度までは1年と2年の理数科2クラスを対象とした講習会でしたが、今年は1年普通科を含めた**総勢211名**が、体育館に集まって英語プレゼンの実践的講習を受けました。

1年生全体が小人数グループに分かれ、グループごとに2年理数科の生徒がアシスタントとして一人ずつ入るといった形をとりました。

前半は、発表をする際に大切なアイコンタクトやジェスチャー等のポイントについて、タイ研修に参加した2年生によるデモンストレーションを通じて、全員で学びました。

後半は、実際にグループに分かれ「構成に気を付けて原稿を作成し、それぞれが担当の箇所をジェスチャーを交えて発表する」という一連の流れを体験しました。

1年生は3月の英語プレゼンテーションに向けて意欲を高めることが出来ました。

2年生からは、学年の違うグループに一人ずつ配属されたことで、「打ち解けて話をするのが難しいと感じた」という感想が多く聞かれました。問題を解決したり、一つの目標をチームで仕上げるためには、リーダーシップやコミュニケーションを取ろうとする態度が必要なのだ。という**英語プレゼンテーションとは別の気づき**もあったようです。

